

## 2 大学

(1) 就職者総数は2,022人で、前年より195人減少している。そのうち県内に就職した者は626人で、前年より39人増加している。県内就職率は31.0%で、前年より4.5ポイント上昇している。

県内就職率を学部別で見ると、家政学部が71.4%で、最も高い県内就職率となっており、前年より1.6ポイント上昇している。他の学部についてみると、文学部は47.0%、商経学部は18.2%、工学部は29.9%、医学部は56.3%、看護学部は46.7%、教育学部は44.6%で、前年よりそれぞれ0.7ポイント上昇、4.6ポイント上昇、7.1ポイント上昇、11.1ポイント上昇、3.3ポイント低下、0.6ポイント低下となっている。

県外就職者は1,396人で、前年より234人減少している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、関東487人(34.9%)、九州451人(32.3%)、近畿178人(12.8%)、中国77人(5.5%)の順となっている。

進学者総数は351人で、前年より80人増加している。県内進学率は76.4%で、前年より13.7ポイント上昇している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数		文学部		商経学部		工学部		医学部	
	22年3月	21年3月	22年3月	21年3月	22年3月	21年3月	22年3月	21年3月	22年3月	21年3月
卒業 者 総 数	3,188	3,168	462	468	1,527	1,515	591	596	167	168
就 職 者 総 数	2,022	2,217	181	229	1,031	1,107	311	386	160	155
就 職 率	63.4	70.0	39.2	48.9	67.5	73.1	52.6	64.8	95.8	92.3
うち県内就職者	626	587	85	106	188	150	93	88	90	70
県内就職率	31.0	26.5	47.0	46.3	18.2	13.6	29.9	22.8	56.3	45.2
進 学 者 総 数	351	271	31	26	76	60	215	163	3	1
進 学 率	11.0	8.6	6.7	5.6	5.0	4.0	36.4	27.3	1.8	0.6
うち県内進学者	268	170	23	-	24	10	197	146	1	-
県内進学率	76.4	62.7	74.2	-	31.6	16.7	91.6	89.6	33.3	-
一時的な仕事に就いた者	44	41	31	39	4	1	1	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	1.4	1.3	6.7	8.3	0.3	0.1	0.2	-	-	-
うち県内居住者	26	13	18	13	3	-	-	-	-	-
県内居住率	59.1	31.7	3.9	2.8	0.2	-	-	-	-	-
そ の 他 総 数	771	639	219	174	416	347	64	47	4	12
そ の 他 の 率	24.2	20.2	47.4	37.2	27.2	22.9	10.8	7.9	2.4	7.1
うち県内居住者	113	116	49	36	20	31	20	20	1	6
県内居住率	14.7	18.2	22.4	20.7	4.8	8.9	31.3	42.6	25.0	50.0

つづき

区 分	看護学部		家政学部		教育学部	
	22年3月	21年3月	22年3月	21年3月	22年3月	21年3月
卒業 者 総 数	94	80	87	75	260	266
就 職 者 総 数	92	78	63	63	184	199
就 職 率	97.9	97.5	72.4	84.0	70.8	74.8
うち県内就職者	43	39	45	44	82	90
県内就職率	46.7	50.0	71.4	69.8	44.6	45.2
進 学 者 総 数	2	1	3	3	21	17
進 学 率	2.1	1.3	3.4	4.0	8.1	6.4
うち県内進学者	1	1	3	-	19	13
県内進学率	50.0	100.0	100.0	-	90.5	76.5
一時的な仕事に就いた者	-	-	8	1	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	9.2	1.3	-	-
うち県内居住者	-	-	5	-	-	-
県内居住率	-	-	62.5	-	-	-
そ の 他 総 数	-	1	13	8	55	50
そ の 他 の 率	-	1.3	14.9	10.7	21.2	18.8
うち県内居住者	-	-	6	5	17	18
県内居住率	-	-	46.2	62.5	30.9	36.0

注1)医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、医療、福祉が380人（18.8%）で最も多く、次いで製造業286人（14.1%）、卸売業、小売業283人（14.0%）、教育、学習支援業152人（7.5%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ3.8ポイント上昇、3.9ポイント低下、0.8ポイント低下、1.9ポイント上昇となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉が210人（33.5%）で最も多く、次いで卸売業、小売業71人（11.3%）、教育、学習支援業53人（8.5%）、公務が51人（8.1%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ3.7ポイント上昇、2.2ポイント低下、0.4ポイント低下、1.3ポイント上昇となっている。

